

3. 大会実施ガイドライン

第44回関東ミニバスケットボール大会感染症対策ガイドライン

第44回関東ミニバスケットボール大会が群馬県で開催されることとなりました。スタッフ一同大変喜ばしく、この大会に参加されるすべての皆様に歓迎いたします。

ただし残念ながら、今大会は、最近の対人交流を是とする全国的な風潮もあり、新型コロナやインフルエンザウイルスがますます猛威を振るう最中での、舵取りの大変難しい大会になると予想されております。

この大会に向けて厳しい練習を重ね、感染予防対策を徹底し、多くの準備をされてきたチーム関係者の皆様や役員および審判員の皆様には、大変な苦勞をされてきたことと存じます。皆様の努力が無駄になることなく、今大会が最終日の最終ゲームまで無事に行われ、皆様がその後も平穩に日常生活に戻れる安心・安全で素晴らしい大会になりますように、以下に定める感染症対策ガイドライン内容につきまして、皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

なお、このガイドラインは最新（2022年5月12日策定）の「JBAバスケットボール事業・活動実施ガイドライン」第5版（以下、「JBAガイドライン」とする）を参照しておりますが、一部現在の感染状況および地域の実情などに合わせて変更・修正などしておりますことをご了承ください。

（1）選手・スタッフ・大会関係者・役員等の入場者

- ・有観客試合とし、チーム関係者（選手家族も含む）、大会役員、審判員、メディアなどの大会参加は現時点でその人数の制限を設けない ただし上記以外の者に関しては入場を認めない
- ・上記入場者はすべて、大会参加初日に健康チェックシート（詳細は下記）を必ず大会本部に提出すること
- ・選手は運動中以外ではマスクを着用すること（指導者、保護者は常にマスク着用）
※詳細は下記（4）
- ・体育館内で食事を摂る場合はアリーナ観客席にて黙食・短時間（およそ15分以内）で済ますこと

（2）会場設営及び試合運営

- ・出入口に消毒スプレーを配置する
- ・試合終了毎にベンチ及びスコアラーステーブルの消毒、フロアのモップ清掃を行う
- ・試合終了後はすぐにチーム関係者（選手及び保護者）はフロアから退場すること
- ・前チームがベンチから退場した後に次チームがベンチに入ること
- ・更衣について

女子更衣室の使用については、密を避けマスクを着用し、同一チームの選手同士で利用すること
更衣の管理はチームの保護者が行うこと

男子は更衣室以外で行う際には間隔を空けて行うこと

(3) 各チームの感染対策について

- ・入館時

会場入り口にて手指消毒を必ず行うこと

- ・試合中

選手は試合前や給水前などにこまめに手指消毒をすること

コートを使って円陣などを行うことは差し支えないが、試合開始1分前までとする

- ・試合終了後

自チームのベンチの消毒を速やかに行うこと（消毒液およびペーパータオルなどは自チームで用意する）

選手が相手チームのベンチに挨拶に行く場合はキャプテンのみで行うこと

※TO席については、TOについたチームの保護者・スタッフが消毒すること

※TOに入る際、筆記用具を持参すること(感染対策のため、大会本部では用意しません)

(4) マスクの着用について

- ・アリーナ・サブアリーナに入館する方は必ずマスク着用すること

- ・マスクを外せるのは、アップ及びコートに入る選手のみ

- ・選手であっても待機している間は原則としてマスク着用

- ・熱中症・脱水症予防の観点から、選手については「布・ウレタン」マスクを推奨する

- ・選手以外の参加者は「不織布」マスクを必ず着用すること

- ・アレルギー体質や病状などによりマスクができない場合や、熱中症の危険性がある場合などにおいては、ベンチでのマスク着用は強制しない

(5) 感染対策責任者

①大会の感染防止対策責任者

感染対策委員長：毛呂 裕臣

※下記以降の項目で報告する条件に該当した場合、連絡受付担当者に LINE にてご連絡下さい。

LINE ID または QR コードからご連絡ください。

感染対策連絡受付担当者：

(一財)群馬県バスケットボール協会 U12 部会

総務副委員長 中島里香

LINE ID : 07201972ri09261965yo



下記項目を必ず入力してください。

(1) チーム名、(2) 連絡責任者名、(3) 携帯電話番号、(4) 連絡・問合せ内容

②チームの感染対策責任者

出場チームは感染防止対策責任者を選定し、大会実施前に主催者に報告すること
<チームの感染防止対策責任者の役割>

・健康チェックシート団体一覧表※（大会2週間前からの健康チェック）の作成と管理

※一般財団法人群馬県バスケットボール協会感染防止委員会作成 詳細は下記（6）

・大会4日前からの感染者・濃厚接触者・体調不良者が出た場合は、速やかに大会感染防止対策責任者に連絡し、指示に従う（参加の可否は「JBAガイドライン」（p.18～26）に準じて判断）

・大会中に感染者・濃厚接触者・体調不良者が出た場合は、速やかに大会感染防止対策責任者に連絡し、指示に従う

・大会実施後7日間は、選手等の感染者の発生有無を確認し、感染者が出た場合は、大会感染防止対策責任者に連絡する

※体調不良者とは1. 息苦しさ・強いだるさ・高熱などの強い症状のいずれかがあるが場合、2. 重症化しやすい方で発熱やせきなどの軽い風邪症状がある場合、3. 軽い風邪症状が続く場合のいずれか

（6）健康チェックシートについて

・大会参加者はすべて、参加初日に健康チェックシート（※一般財団法人群馬県バスケットボール協会感染防止委員会作成の団体一覧表もしくは個人用のどちらか一方）を必ず大会本部に提出すること

・大会に参加するチーム関係者（選手家族を含む）は、大会2週間前からの健康チェックを行い、健康チェックシート団体一覧表に必ず氏名を記載すること

・役員および審判員などで所属チームが大会に参加していない方は、健康チェックシート個人用（JBA作成の健康チェックシートでも可）を提出

・健康チェックシートの提出は参加初日のみとする

（7）大会中止の判断

①群馬県警戒レベル（社会経済活動再開に向けたガイドライン）が4の場合

②辞退により大会参加チーム数の10%以上が参加できない場合

上記いずれかの場合に大会中止を検討する協議を行う（大会主催者にて）

※上記以外でも、感染拡大が懸念されるなど関係者の安全が確保できないと総合的に判断された場合には急きょ大会が中止される場合がある

※一部チームが出場辞退の場合には、群馬県予選の上位チームから代替出場を検討する

(8) チームの大会参加可否の判断

※新型コロナウイルス感染者やその家族が、不当で差別的な取扱いや誹謗中傷を受けないよう配慮すること

- ①大会 4 日前からの感染者・濃厚接触者・体調不良者が出た場合は、速やかに大会感染防止対策責任者に連絡すること（参加の可否は「JBAガイドライン」(p.18～26) に準じて大会主催者が判断する)
 - ・体調不良者が出たチームの活動は「JBAガイドライン」(p.19～21) に従うが、感染状況によってチームの参加辞退を勧告する場合がある
- ②大会中に感染者・濃厚接触者が出た場合は、速やかに大会感染防止対策責任者に連絡すること
 - ・原則としてチームの大会参加は不可とする
 - ・「濃厚接触が疑わしい者」「JBAガイドライン」(p.4,14,25) および該当者の所属するチーム（例として陽性者が発生したチームの対戦相手など）については、別途主催者にて協議し、チームはこれに従うこと
- ③大会中に体調不良者が発生した場合は、速やかに大会感染防止対策責任者に連絡するとともに、速やかな医療機関受診および抗原検査・PCR検査などを推奨する
 - ・この場合も感染状況によってチームの参加辞退を勧告する場合がある

(9) その他

- ①出場選手が新型コロナおよびインフルエンザウイルスの集団感染などにより、学校閉鎖や学級閉鎖の対象となっている場合には、たとえ無症状であっても該当選手の大会出場は不可とする
 - ②新型コロナウイルス陽性者および濃厚接触者については、対象と認定された保健所もしくは診察した医師により指示された隔離・療養期間を経過していれば大会参加は可能となる
ただし、体力の低下によるケガ等には十分に留意すること
 - ③大会に参加した選手（保護者）、役員、審判員の健康チェックシートは、大会主催の感染対策責任者が大会後3ヶ月間保管し、その後はプライバシーに配慮し責任をもって廃棄する
 - ④差別・偏見の撲滅について
新型コロナウイルス感染者やその家族が、不当で差別的な取扱いや誹謗中傷を受けることがないようチームとして配慮を行うこと
 - ⑤上記ガイドラインの記載事項を遵守すること
- ※新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、急きょ大会中止や出場チームの参加辞退勧告を行うことがあります。大会主催者はこれに伴う宿泊キャンセル料などの負担は負いかねますのでご了承ください。

以上